

野菜の需給・価格動向レポート(平成23年9月20日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	8月の価格動向			9月の価格動向		生育及び価格の9月の見通し			
	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価格		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価格				
		中旬	下旬				月上旬		
葉 茎 菜	キャベツ	74.19	51	69	74.19	68	・入荷見込量: 16,448t (105) ・主産地: 群馬(81)、岩手(10)、北海道(4)	・群馬産は降雨の影響で一部病害が発生しているが、全体的に順調な出荷になっている。今後も安定した出荷の見込み。岩手産は最近の長雨の影響で出荷量が減少しているが、今後は順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。	
		93.59	48	76	93.59	71	・入荷見込量: 3,500t (100) ・主産地: 群馬(71)、長野(26)		
	ねぎ (関東: 白ねぎ。 関西: 青ねぎ)	273.33	327	342	273.33	245	・入荷見込数量: 4,434t (103) ・主産地: 青森(35)、秋田(15)、北海道(13)、山形(8)、茨城(7)、輸入(6)、岩手(4)	・青森産は長雨の影響で一部地域で収穫作業の遅延により出荷量が減少しているが、全体的には順調な出荷で、今後も平年並みの出荷が続く見込み。秋田産も、ほぼ平年並みの出荷となっている。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。	
		512.77	390	376	512.77	328	・入荷見込数量: 220t (137) ・主産地: 香川(28)、大阪(24)、奈良(13)、徳島(12)、三重(6)		
	はくさい	82.17	57	60	82.17	79	・入荷見込量: 9,036t (103) ・主産地: 長野(91)	・長野産は、長雨と日中の気温の上昇で一部病害が発生し前年より少なめの出荷量となっている。今後は徐々に出荷量が回復し10月始めには平年並みの出荷となる見込み。 ・出荷量が減少していることから、8月末まで低水準で推移していた価格が平年並みで推移する見込み。	
		98.58	53	56	98.58	82	・入荷見込量: 3,500t (115) ・主産地: 長野(99)		
	ほうれんそう	583.95	564	692	583.95	759	・入荷見込量: 827t (103) ・主産地: 群馬(30)、栃木(28)、茨城(17)、岩手(11)	・群馬産は台風の影響により一部ほ場が冠水し少なめの出荷量となっているが、今後は回復し順調な出荷となる見込み。栃木産は曇天と降雨の影響で茎が細めで少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷となる見込み。 ・群馬産の出荷量の回復が見込まれることから、高めに推移している価格は平年並みに近づく見込み。	
		670.86	534	677	670.86	832	・入荷見込量: 350t (108) ・主産地: 岐阜(80)、北海道(10)、		
	レタス	166.6	163	213	166.6	293	・入荷見込量: 8,214t (100) ・主産地: 長野(85)、群馬(10)	・長野産は8月の降雨と台風の影響で病害が発生し、平年比3~5割程度の出荷量となっている。9月末まではこの状態が続く見込み。群馬産も病害が発生し平年比2割程度の出荷となっている。 ・出荷量が少ない状態が続くと見込まれることから、価格は月末までは平年を上回って推移する見込み。	
		160.6	173	238	160.6	322	・入荷見込量: 1,900t (114) ・主産地: 長野(98)		
たまねぎ	76.15	76	70	76.15	76	・入荷見込量: 10,330t (105) ・主産地: 北海道(84)、輸入(4)	・北海道産は、長雨により収量が減少している。10月中旬までは収穫作業が続くが、今後は貯蔵腐敗などが懸念され、出荷量は平年よりは少なめの見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は平年より高めに推移する見込み。		
	76.15	77	72	76.15	79	・入荷見込量: 3,900t (119) ・主産地: 兵庫(53)、北海道(36)			
果 菜	きゅうり	210.69	150	339	210.69	306	・入荷見込量: 7,272t (100) ・主産地: 福島(24)、埼玉(16)、茨城(13)、群馬(12)、岩手(10)、宮城(6)、秋田(6)	・福島産は8月の急激な気温の上昇、降雨などにより木が傷み、前年より少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷となる見込み。埼玉産は、抑制ものの出荷が開始となり、順調な出荷で平年並みの見込み。 ・福島産の出荷量が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。	
		221.71	152	340	221.71	327	・入荷見込量: 1,850t (105) ・主産地: 福島(29)、北海道(25)、愛媛(11)、大阪(6)		
	トマト	218.58	310	405	218.58	389	・入荷見込量: 7,027t (110) ・主産地: 千葉(21)、青森(20)、茨城(13)、福島(12)、北海道(10)、群馬(8)	・千葉産は順調な出荷となっている。青森産は小玉傾向で、少なめの出荷となっているが10月には回復する見込み。 ・千葉産の順調な出荷が見込まれることから、高めに推移している価格は落ち着いてくる見込み。 (※トピック欄参照)	
		271.33	352	386	271.33	411	・入荷見込量: 1,850t (138) ・主産地: 岐阜(33)、北海道(28)、岡山(12)、愛媛(7)、石川(6)		
	なす	209.55	200	239	209.55	269	・入荷見込量: 3,993t (103) ・主産地: 栃木(31)、群馬(22)、茨城(22)、埼玉(8)	・栃木産は7月から8月の高温の影響で花落ちや、害虫の発生により平年より少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。群馬産は台風による影響で、冠水、傷、花落ちなどがみられ、少なめの出荷となっている。月末までは少なめの出荷が続く見込み。 ・出荷量が少ないと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。	
		221.72	268	195	221.72	252	・入荷見込量: 1,450t (152) ・主産地: 徳島(29)、山梨(18)、京都(10)、大阪(9)、奈良(9)、福島(8)、愛媛(6)		
	ピーマン	263.58	223	193	263.58	238	・入荷見込量: 2,133t (103) ・主産地: 茨城(42)、岩手(33)、青森(12)、福島(10)	・茨城産は秋作の出荷が開始となり、作柄は良好で順調な出荷となっている。岩手産は曇雨天の影響で少なめの出荷となっていたが、回復し前年より多めの出荷となっている。今後は気温の低下とともに減少傾向となる。 ・茨城産の順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。	
		282.16	235	205	282.16	273	・入荷見込量: 440t (109) ・主産地: 北海道(21)、福島(16)、兵庫(16)、愛媛(13)、青森(10)、大分(8)		
	根 菜	だいこん	99.58	63	72	99.58	95	・入荷見込量: 11,938t (103) ・北海道(63)、青森(27)、岩手(8)	・北海道産は雨でほ場に入れず収穫作業が滞っていることから少なめの出荷量となっているが、下旬は順調な出荷となる見込み。青森産は7月の少雨により播種が遅れたため少なめの出荷となっているが、下旬は回復する見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
			111.54	57	72	111.54	103	・入荷見込量: 3,600t (111) ・主産地: 北海道(66)、岐阜(12)、青森(7)	
にんじん		129.56	117	120	129.56	120	・入荷見込量: 7,649t (108) ・主産地: 北海道(92)、輸入(4)	・北海道産は生育が回復し、遅れていたものが出てきて平年を上回る出荷となる見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。	
	129.59	121	119	129.59	122	・入荷見込量: 2,600t (116) ・主産地: 北海道(95)			

種類	8月の価格動向			9月の価格動向		生育及び価格の9月の見通し	
	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格	下旬	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格		上旬
い	さといも	242.66	316	300	242.66	295	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：1,209t (103)</li> <li>・主産地：千葉(55)、宮崎(31)、輸入(6)</li> <li>・千葉産は、早生ものの出荷のピークとなっているが、生育初期の雨不足の影響から小玉傾向となっている。宮崎産も7月の長雨の影響で生育が遅れ小玉傾向となっている。今後も少なめの出荷の見込み。</li> <li>・少なめの出荷が見込まれることから、価格は平年よりやや高めに推移する見込み。</li> </ul>
		220.11	257	178	220.11	240	
も	ばれいしょ	96.77	105	115	96.77	118	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷見込量：7,365t (100)</li> <li>・主産地：北海道(95)</li> <li>・北海道産は生育初期の低温による小玉傾向に加え、最近の長雨とその後の高温により品質が低下。今後は冠水による貯蔵腐敗等の影響が懸念される。</li> <li>・少なめの出荷が見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。</li> </ul>
		96.77	103	107	96.77	116	

1) 平均価格は、過去9年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)。  
2) 旬別平均販売価格の背景なしは保証基準額を上回るもの。背景ありは下回るもの(消費税は除く)。  
3) 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック

1) 入荷見込量は関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。( )内は前年対比。  
2) 主産地は東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。( )内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。  
3) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したものである。

## 2 野菜の需要動向

年	過去5か年平均		平成22年		平成23年		前年比	前年比
	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)		
1月	4,189	1,529	4,240	1,551	4,310	1,573	102	101
2月	4,391	1,544	4,461	1,574	4,267	1,629	96	103
3月	4,767	1,695	4,970	1,768	4,867	1,788	98	101
4月	4,732	1,808	4,518	1,884	4,796	1,789	106	95
5月	5,094	1,902	4,925	1,965	5,171	1,820	105	93
6月	5,033	1,880	5,026	1,907	4,904	1,857	98	97
7月	4,438	1,683	4,264	1,697	4,362	1,759	102	104
8月	4,272	1,732	4,241	1,733			0	0
9月	4,868	1,806	4,606	1,818			0	0
10月	5,314	1,849	4,994	1,959			0	0
11月	4,997	1,614	4,678	1,774			0	0
12月	5,212	1,817	5,177	1,887			0	0

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯農林漁家世帯を除く)」

### 2 主要野菜の月別小売価格(東京都区部)の推移

H23.1月	キャベツ		レタス	
	過去5か年平均	平成23年	過去5か年平均	平成23年
1月	189	186	98	618
2月	173	228	132	496
3月	181	206	114	455
4月	250	195	78	464
5月	185	127	69	399
6月	159	106	67	360
7月	154	174	113	320
8月	170	118	69	493
9月	159		0	483
10月	158		0	474
11月	155		0	359
12月	146		0	442

注1：過去5か年はH18～H22の平均  
注2：8月の値は、8月中旬の速報値

資料：総務省統計局「小売物価統計調査報告」

## 3 野菜の輸入動向

区分	平成21年		平成22年		平成23年1～7月		平成23年7月	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年同月比	前年同月比		
生鮮野菜	615,271	102	820,687	133	567,902	123	118	
加工野菜	1,569,627	95	1,677,840	107	1,034,780	106	95	
野菜輸入量合計	2,184,898	97	2,498,527	114	1,602,682	112	100	
うち中国産野菜合計	1,098,415	95	1,284,449	117	797,164	114	99	
中国産シェア	50		51		50			

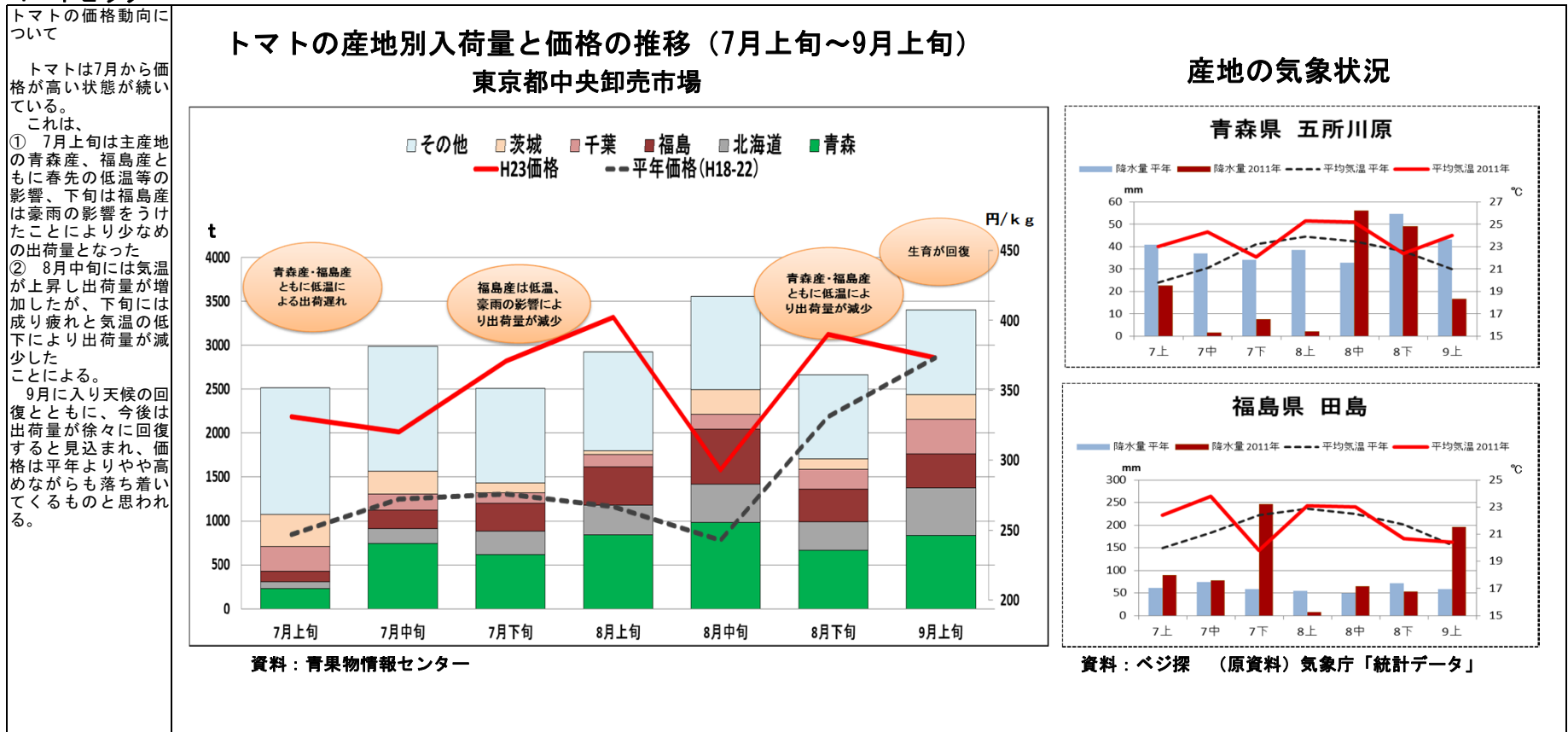
資料：ペジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

### 主な野菜の輸入動向

品目	輸入先	(A)2010.8	(B)2011.8	(B)/(A)
		たまねぎ	合計	17,041
	中国	16,866	21,976	130
	米国	88	127	144
にんじん	合計	7,476	6,930	93
	中国	7,284	6,069	83
	オーストラリア	163	497	305
ねぎ	合計	4,002	5,179	129
	中国	4,000	5,177	129

資料：農林水産省「植物防疫統計」(2011.8)は、8月末日までの速報値である。

## 4 トピック



●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484  
◆「野菜需給・価格レポート」は月2回公表しています。公表日にメールにてお知らせしますので、ご希望の方はペジ探のお問い合わせから <https://www.alic.go.jp/form/vegetan.html>  
★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ペジヤス」 [http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01\\_000076.html](http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01_000076.html)